

KRICTカンファレンス事業

Q&Aコーナー

○第3回カンファレンスQ&A担当 中川 祐子
(北九州市立八幡病院 感染制御室 ICN)

○監修 KRICTカンファレンスグループ

質問 1

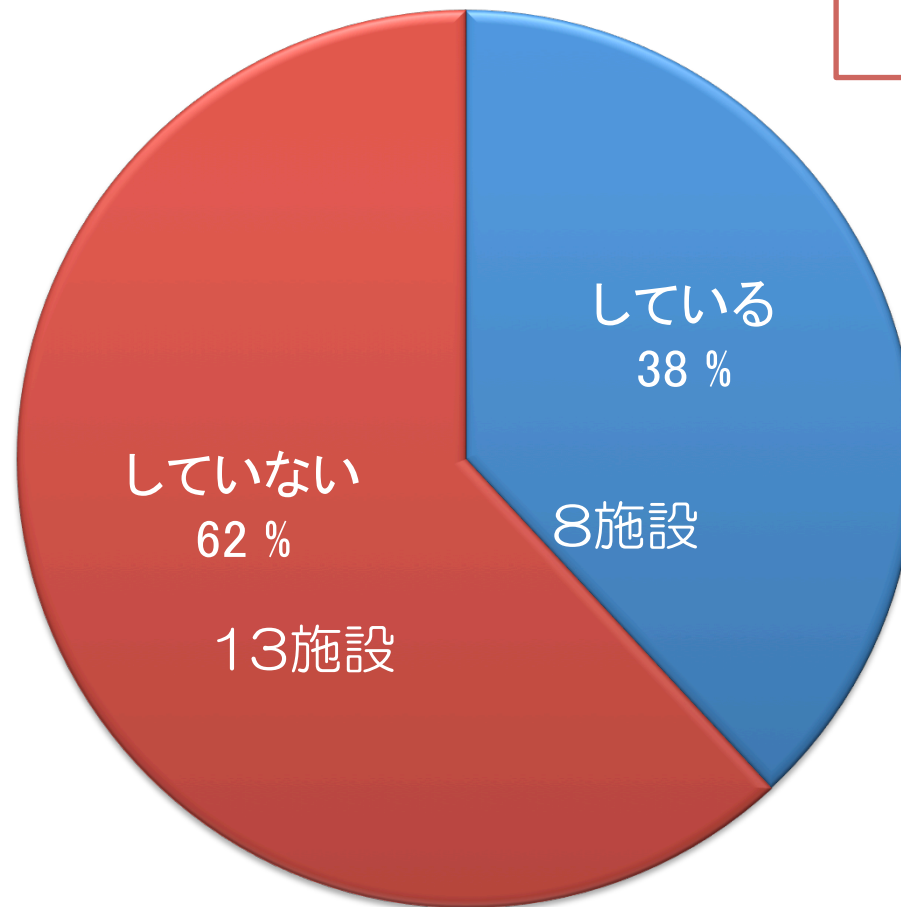
麻疹、水痘、風疹、流行性耳下腺炎について、抗体検査とワクチン接種導入を考えています。

各ご施設の状況を教えてください。

※KRICTカンファレンス事業に参加している22施設からご回答いただきました。

抗体検査の実施状況

N=21



抗体検査の実施時期

- 入職時
- 職員定期検診時

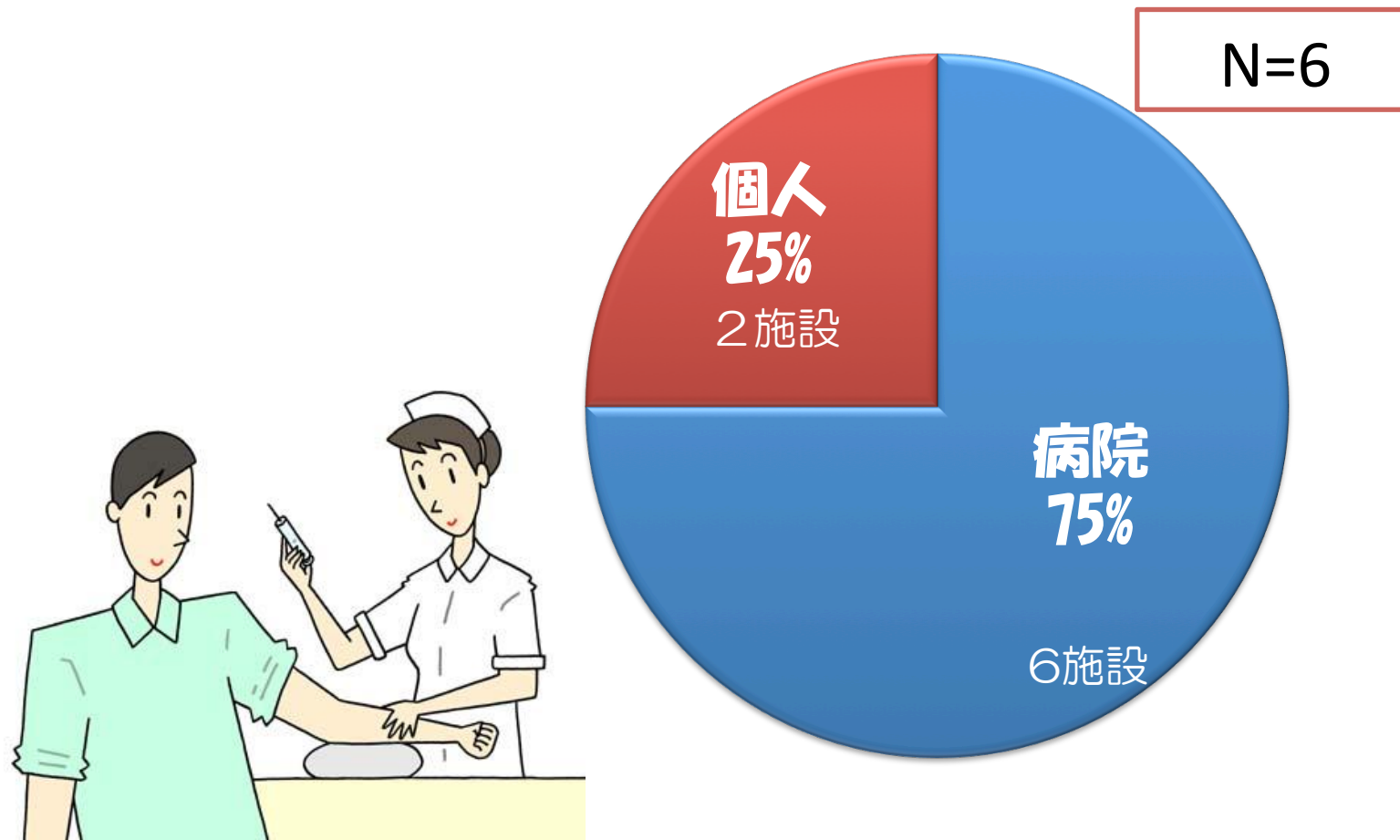
抗体検査の対象者

- 正規職員、臨時職員、パート
- 罹患歴の有無や抗体価が不明の職員

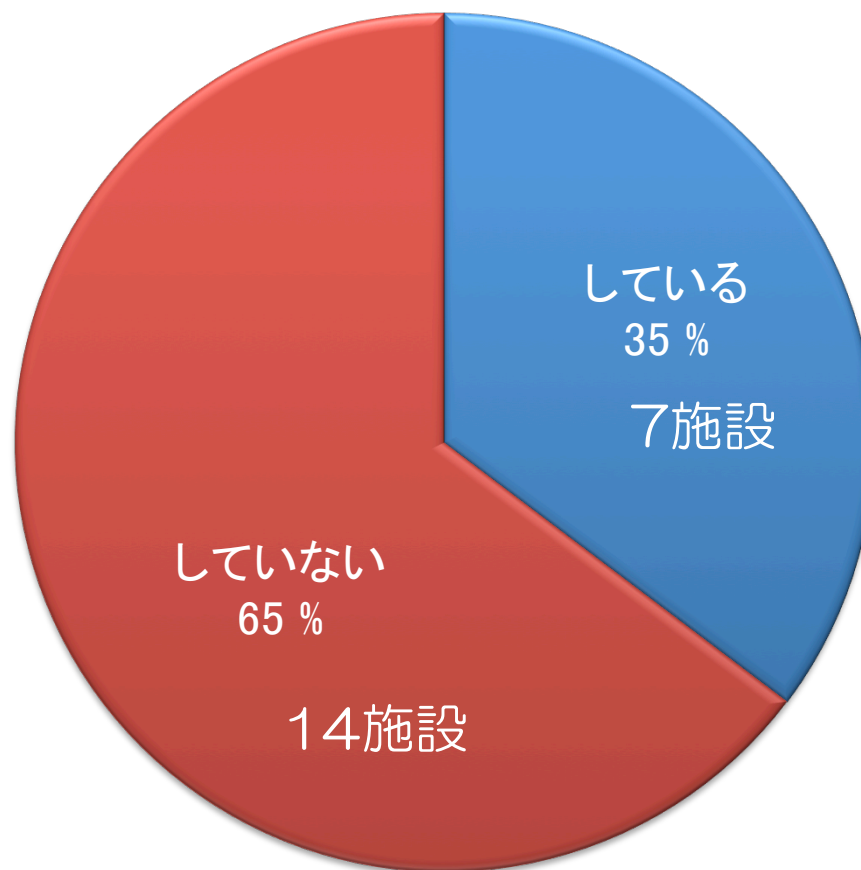
抗体検査の陰性率

	麻疹	風疹	ムンプス	水痘
A	70 %	100 %	70 %	0 %
B	0 %	6 %	9 %	0 %
C	34 %	9 %	46 %	2 %
D	0 %			0 %
E	25 %			
F	1名のみ			
G				
H				

抗体検査の費用負担



ワクチン接種の実施状況



N=21



ワクチンの種別

	麻疹	風疹	ムンプス	水痘	ワクチン費
A	●	●			病院負担
B	●	●	●	●	病院負担
C	●	●	●	●	自己負担
D	●			●	自己負担
E	●	●			自己負担
F	●			●	—
G	●			●	半額 病院負担
H	●	●	●	●	自己負担

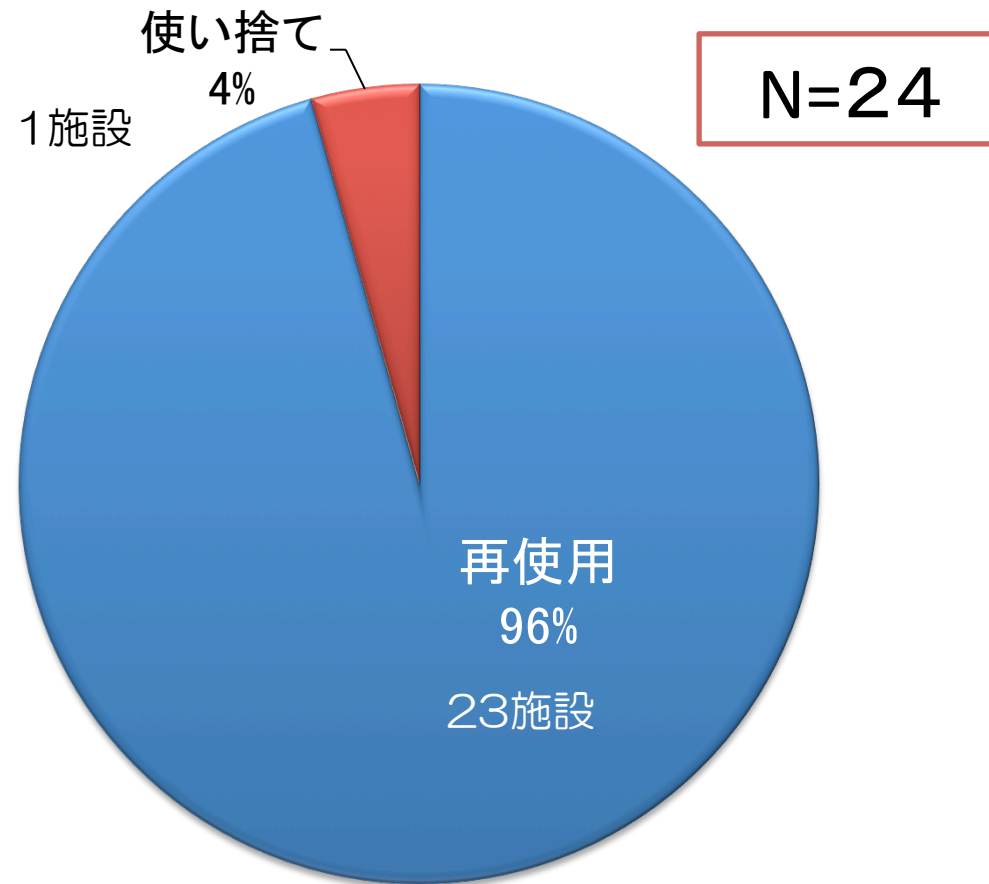
質問 2

吸入器の蛇腹管の内腔の乾燥に困っています。

どのように管理されていますか？

※24施設から回答をいただきました。

蛇腹管の使用状況



○洗浄・消毒方法

- ・ 消毒液への浸漬（20施設）
- ・ 中央材料室でのWD洗浄（3施設）
- ・ 滅菌（3施設）

○洗浄・消毒を行う場所

- ・ 各部署（14施設）
- ・ 中央材料室（10施設）

○乾燥させる場所

- ・チューブ乾燥機（9施設）
- ・食器用乾燥機（4施設）
- ・室内乾燥（9施設）
- ・乾燥室、天日干し、自然乾燥（各1施設）

○蛇腹管乾燥についての工夫

- ・食器乾燥機で乾燥後、ビニールをかぶせて24時間、自然乾燥させる
- ・患者毎に蛇腹管を2セット準備する
- ・内空の水分を振って落としてから乾燥させる
- ・エアーガンを使用して水分を飛ばす
- ・個人専用で使用

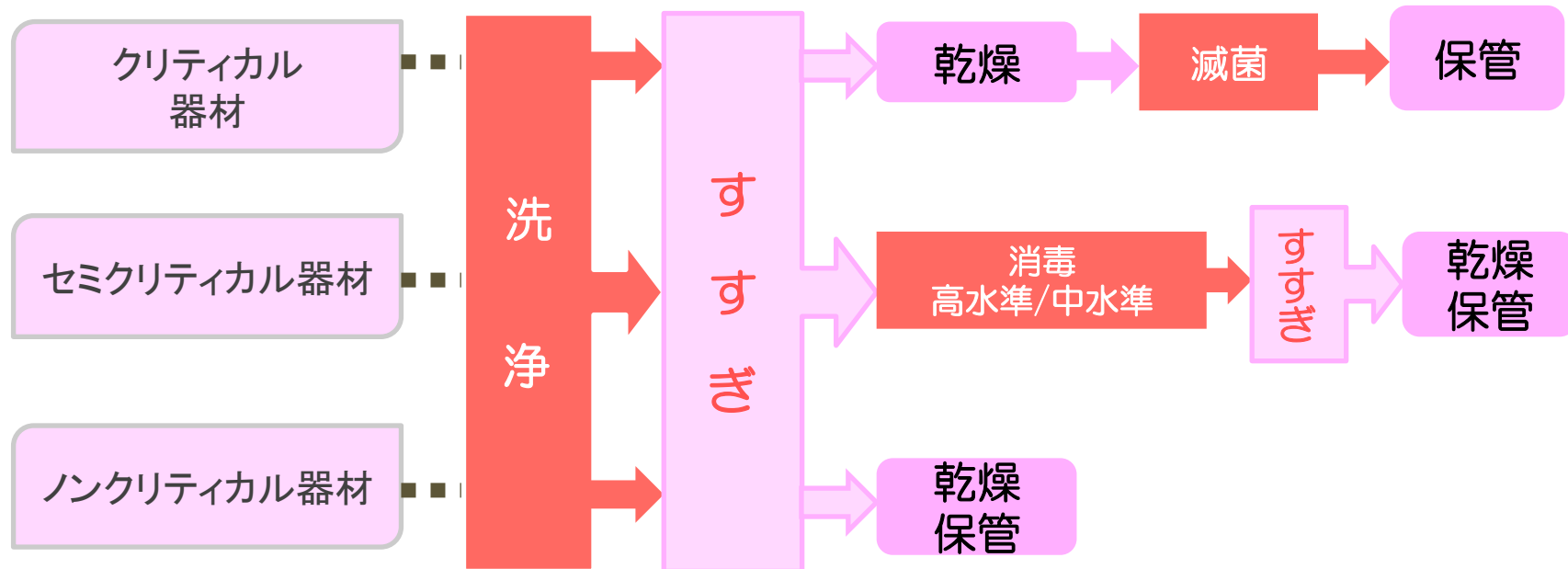
蛇腹管はセミクリティカル器材です

※回路を通過する湿気や加湿水などの飛沫が呼吸器粘膜に触れるため

分類	用途	処理	対象器材
クリティカル	無菌の組織や血管に挿入されるもの	滅菌	手術器材、 血管内留置カテーテル、針など
セミクリティカル	粘膜または健常でない（創のある）皮膚に接触するもの	高水準消毒	人工呼吸器 麻酔器回路 軟性内視鏡 など
		中水準消毒	喉頭鏡ブレード ネブライザー 哺乳瓶 など
ノンクリティカル	健常な（損傷のない）皮膚と接触するもの	低水準消毒	血圧計、聴診器、 尿器、便器、膿盆、 薬杯、吸引瓶など
		洗浄	

消毒時の注意点

① 消毒前には必ず洗浄する



※洗浄しないまま消毒液に漬けると、付着している有機物によって消毒液の効果が著しく低下してしまいます。

消毒時の注意点

②浸漬消毒する場合は、
全体を浸けるように心がける



- ・ 蛇管の全体が浸かっていない
- ・ 内腔に空気が入り消毒が不十分



- ・ 管を立ててゆっくりと浸水させると内腔まで消毒液が入っていきます
- ・ 自然に蛇管は沈んでいきます



質問 3



超音波ネブライザーの数が少なく、個人専用で使用できません。どうすればよいですか？

ICNからのアドバイス

- ・薬液カップ、槽フタ、蛇腹管、マウスピースは患者毎に交換しましょう。
- ・貯水槽の水は、24時間毎に交換しましょう。



質問 4



ラウンドで尿臭について指摘を受けます。
臭い対策や蓄尿廃止のために必要なことを
教えてください。

ICNからのアドバイス

蓄尿場所	汚物処理室、自動尿測器
蓄尿期間	検査時 化学療法や手術前など
臭い対策	蓄尿時に使用するカップ等は毎回 洗浄する
廃止にむけて	医師への協力を依頼する

